5-1 東海地域とその周辺地域の地震活動(1999年 11月~2000年 4月) Seismic activity in and around the Tokai area (November, 1999-April, 2000)

気象庁地震予知情報課 Earthquake Prediction Information Division Japan Meteorological Agency

第1図は1999年11月~2000年4月の東海地域とその周辺地域における月別震央分布である。また,第2図には主な地震の発震機構解(下半球等積投影)を示す。なお,2000年2月より主な地震の発震機構解の震源マークの内,地殻内の地震を黒塗りとし,スラブ内の地震を白抜きのマークとした。ただし,選別は北緯34.5°~35.5°,東経136.0°~138.5°の範囲に発生した地震に対し行う。

前期間に引き続き、東海地域では静穏な状態で経過した。伊豆半島東方沖の活動は静かな状態が続いた。新島・神津島近海ではM3 クラスの地震が時々発生する程度で活動レベルは低かった。周辺地域では茨城県南部、千葉県北東部、千葉県東方沖、東京湾でM4 クラス、千葉県北西部でM5 クラス、茨城県沖でM4~M5 クラスの地震が発生した。また、和歌山県北部でM5 クラス、長野県北部でM4 クラスの地震が発生した。

各月の活動状況は次の通り。

11 月: 東海地域では愛知県西部でM4 クラスの地震が発生した。愛知県西部のフィリピン海スラブ内で、6日と18日にM3 クラスの地震が発生し、29日にM4.7、30日にM3.0の地震がほぼ同じ場所で発生した。三重県中部では、地震数は少なくなっている。伊豆半島東方沖の活動域では静かな状態が続いている。その他、福井県沖で7日にM4.8、茨城県沖で17日にM4.0、房総半島南東沖で27日にM4.4の地震が発生した。

12月:愛知県東部で8日にM3.4、愛知県西部で31日にM3.6の地震がいずれもフィリピン海スラブ内で発生した。遠州灘で11日にM3.5の地震が発生した。三重県中部では、地震数は少なくなっているが,5日にM3.1の地震が発生した。伊豆半島東方沖の活動域では静かな状態が続いているが、沖合いで11日と、31日にいずれもM3.5の地震が発生した。神津島南西沖で18日M3.8、新島北西沖で21日M4.2を最大とするまとまった活動があった。その他、千葉県北東部のフィリピン海スラブと陸側プレートの境界付近でM3.9の地震が発生し、微小な地震を伴った。茨城県南部で27日にM4.0、房総半島南東沖で31日にM4.4の地震が発生した。

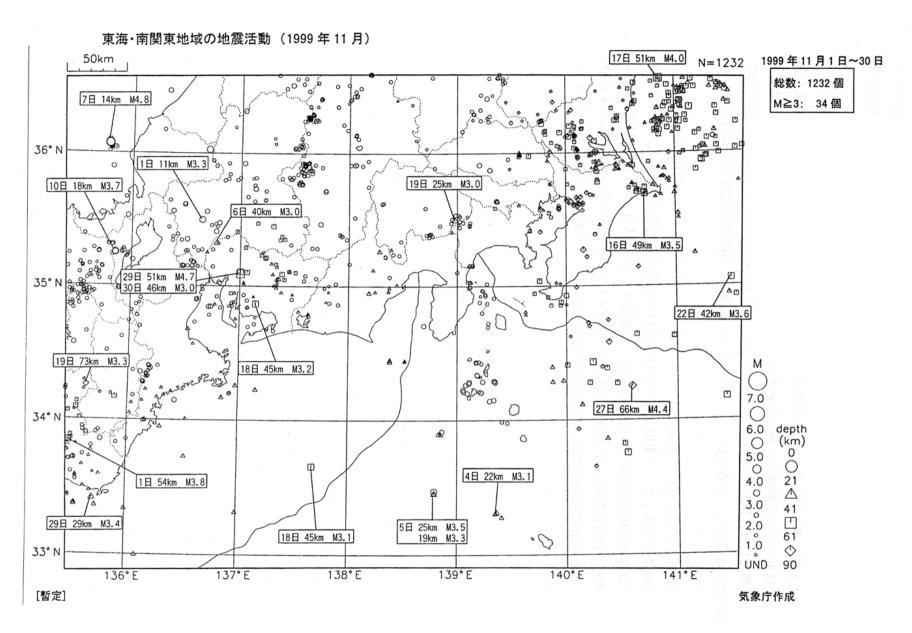
1月:遠州灘で24日にM3.6の地震がフィリピン海スラブ内で発生した。三河湾付近で27日にM3 クラス3個の地殻内の地震が発生した。岐阜県美濃東部で6日にM3.6、愛知県西部で28日にM3.3の地震がいずれもフィリピン海スラブ内で発生した。伊豆半島東方沖の活動域では静かな状態が続いている。茨城県北部で12日にM4.4、千葉県東方沖で22日にM4.1の地震が発生した。また千葉県東方沖(沖合い)で30~31日にまとまった活動があった(最大は31日のM4.1)。京都府東部(京都・滋賀県境付近)で6日にM3.7の地震が発生し、余震を伴った。

2月:静岡県中部で12日にM3.0の地震がフィリピン海スラブ内で発生した。愛知県西部で4日にM3.1のフィリピン海スラブ内の地震,愛知県東部で7日にM3.1の地殻内の地震が発生した。伊豆

半島東方沖の活動域では静かな状態が続いている。その他,山梨県東部で11 日にM4.2 の地震がフィリピン海スラブと陸側プレートの境界付近で発生した。京都府南部で27 日にM3.9 の地殻内の地震が発生した。

3月:静岡県中部で1日にM3.3の地震がフィリピン海スラブ内で発生した。愛知県西部で3日にM3.6の地殻内の地震,愛知県東部で19日にM3.5、29日にM3.9のフィリピン海スラブ内の地震が発生した。伊豆半島東方沖の活動域では静かな状態が続いている。東の沖合いで5日にM3.1の地震が発生した。相模灘で13日にM3.9の地震がフィリピン海スラブ内で発生した。その他,八丈島近海で13日にM4.1の地震が発生し,余震を伴った(M3クラスは6個)。福井県嶺北地方で24日にM4.0の地殻内の地震が発生した。

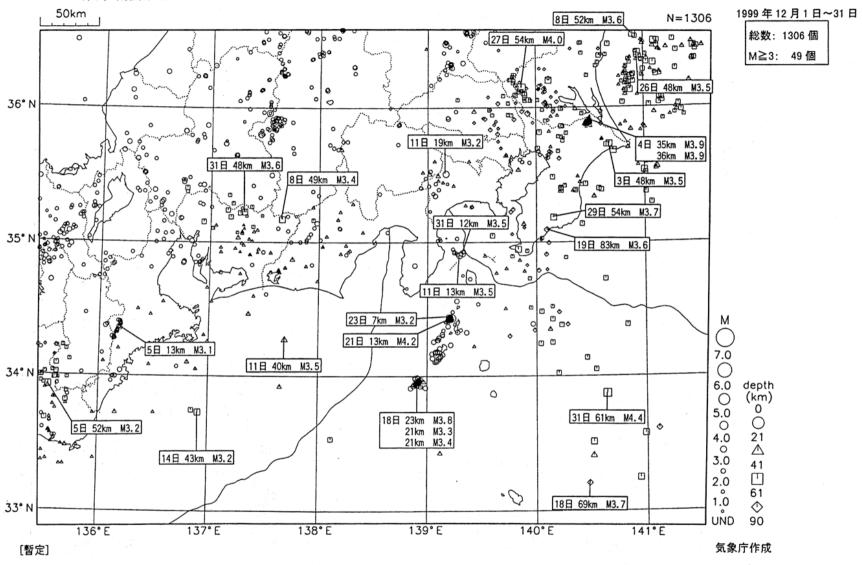
4月:静岡県中部で8日にM3.1の地震がフィリピン海スラブ内で発生した。愛知県西部で12日にM3.1の地殻内の地震が発生した。三重県北部で8日にM3.1の地殻内の地震が発生した。伊豆半島東方沖の活動域では静かな状態が続いている。その他、茨城県沖で1日にM4.2、6日にM4.3、24日にM4.2、茨城県南部で10日にM4.6、千葉県東方沖で12日にM4.1、房総半島南東沖で10日にM4.4の地震が発生した。長野県南部で17日にM3.5の地殻内の地震が発生した。和歌山県北部で28日にM4.2の地震が発生した。



第1図-(1) 東海・南関東地域に発生した地震の月別震央分布(1999年11月)

Fig.1-(1) Monthly plot of epicenters in the Tokai and Southern Kanto Districts(November, 1999)

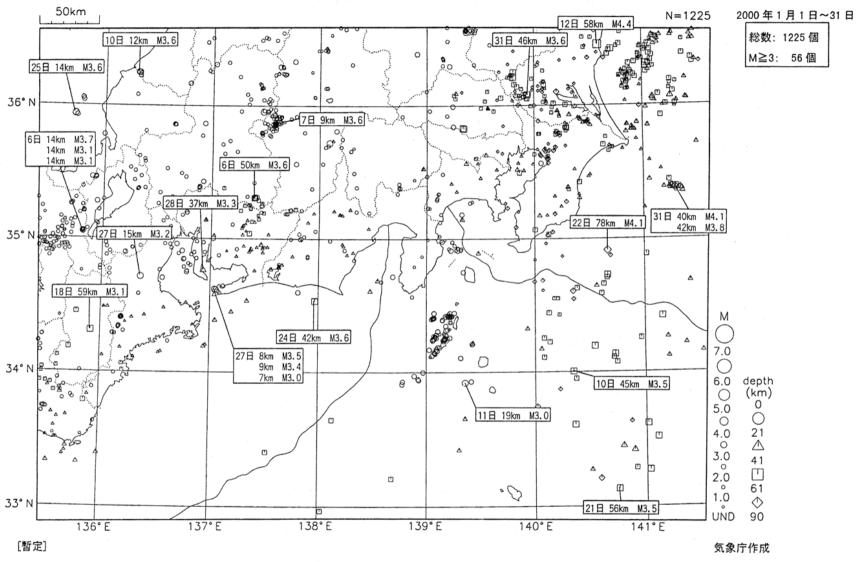
東海・南関東地域の地震活動(1999年12月)



第1図-(2) 東海・南関東地域に発生した地震の月別震央分布(1999年12月)

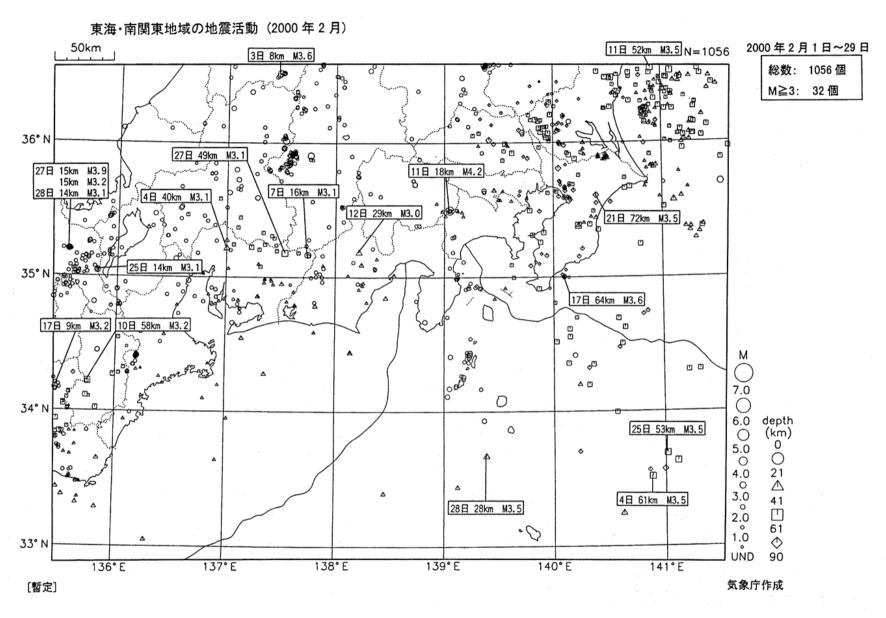
Fig.1-(2) Monthly plot of epicenters in the Tokai and Southern Kanto Districts(December, 1999)

東海・南関東地域の地震活動(2000年1月)



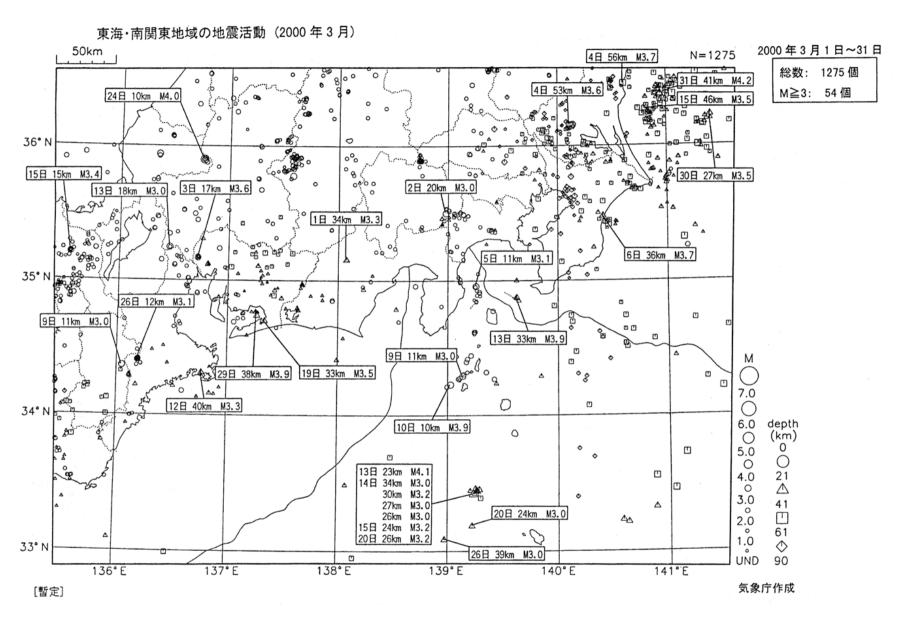
第1図-(3) 東海・南関東地域に発生した地震の月別震央分布(2000年1月)

Fig.1-(3) Monthly plot of epicenters in the Tokai and Southern Kanto Districts(January, 2000).



第1図-(4) 東海・南関東地域に発生した地震の月別震央分布(2000年2月)

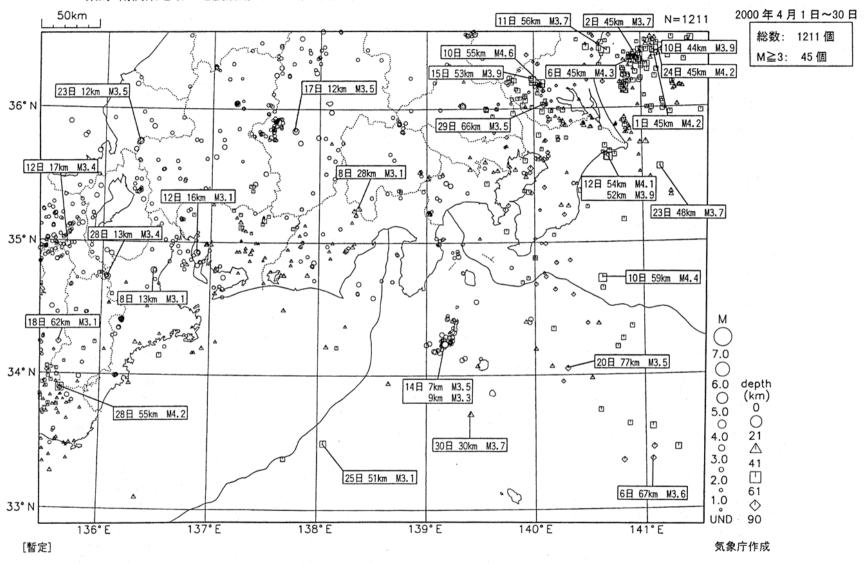
Fig.1-(4) Monthly plot of epicenters in the Tokai and Southern Kanto Districts(February, 2000).



第1図-(5) 東海・南関東地域に発生した地震の月別震央分布(2000年3月)

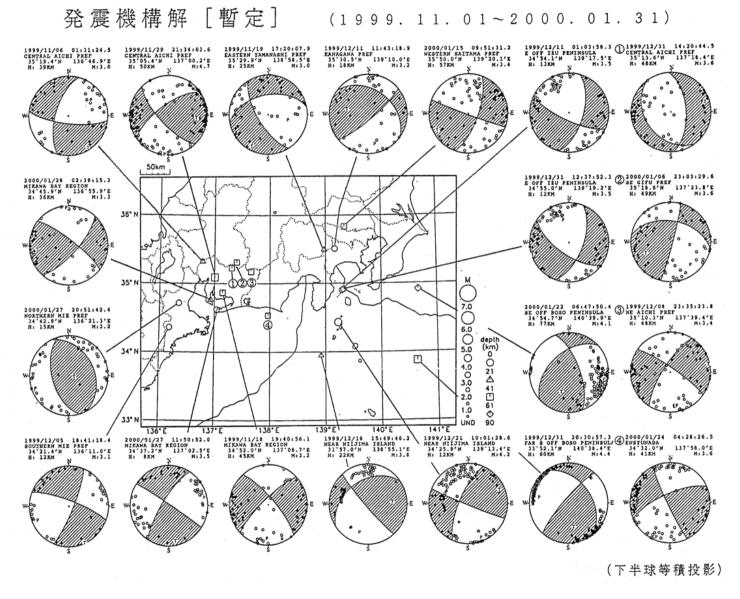
Fig.1-(5) Monthly plot of epicenters in the Tokai and Southern Kanto Districts(March, 2000).

東海・南関東地域の地震活動(2000年4月)



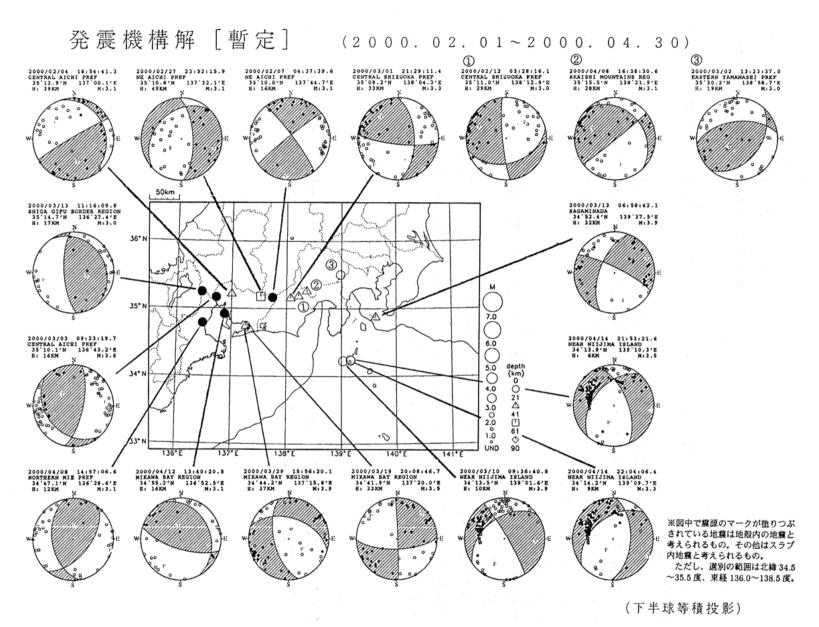
第1図-(6) 東海・南関東地域に発生した地震の月別震央分布(2000年4月)

Fig.1-(6) Monthly plot of epicenters in the Tokai and Southern Kanto Districts(April, 2000).



第2図-(1) 東海・南関東地域に発生した主な地震の発震機構解(1999年11月~2000年1月)

Fig.2-(1) Focal mechanism solutions of major earthquakes in the Tokai and Southern Kanto Districts (November, 1999-January, 2000).



第2図-(2) 東海・南関東地域に発生した主な地震の発震機構解(1999年11月~2000年4月)

Fig.2-(2) Focal mechanism solutions of major earthquakes in the Tokai and Southern Kanto Districts (February, 2000-April, 2000).